

市民生活の現状および満足度についての アンケート調査報告書

平成 23 年 6 月 熊谷市総合政策部企画課

1 調査の趣旨

本市では、平成 20 年 4 月から「川と川 環境共生都市 熊谷」を将来都市像とし、計画的な行政運営を示した「総合振興計画」がスタートしています。

この総合振興計画の特徴は、計画づくりの初期の段階から市民参加により計画策定を進めたことと、まちづくりの進み具合を測るための「ものさし」として成果指標を設定したことです。

成果指標には、統計などの客観的なデータから把握する数値と、市民アンケートにより把握する数値があります。

このたび、市民アンケートにより把握する数値について、それぞれの施策の重要度、満足度をおたずねし、熊谷市のまちづくりに活かすための資料とさせていただきます。

なお、本アンケート調査は、「平成 22 年度 熊谷市民意識調査」と併せて実施いたしました。

2 調査の概要

平成 22 年 11 月、20 歳以上の市民から無作為に抽出した 3,000 人及び 30 人の市政モニターにアンケート調査表を郵送し、返信用封筒による郵送で回収しました。アンケートの回収数は 2,011 通、回収率は 66.4%でした。

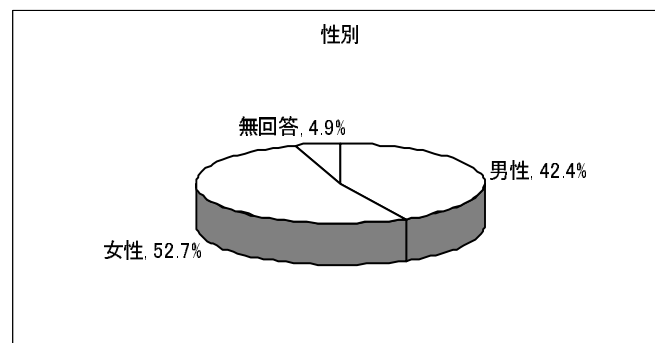
※注 1 割合を四捨五入して表示しているため合計が 100%にならない項目があります。

※注 2 表の数値及びグラフの単位の記載の無い数値は人数です。

3 回答者属性について

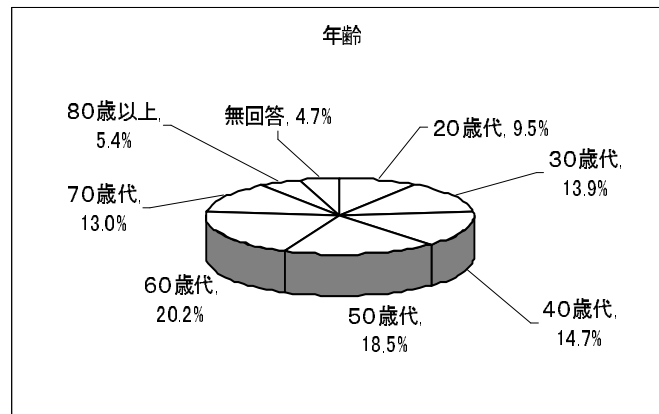
(1) 性別

男性	852
女性	1,060
無回答	99
合計	2,011



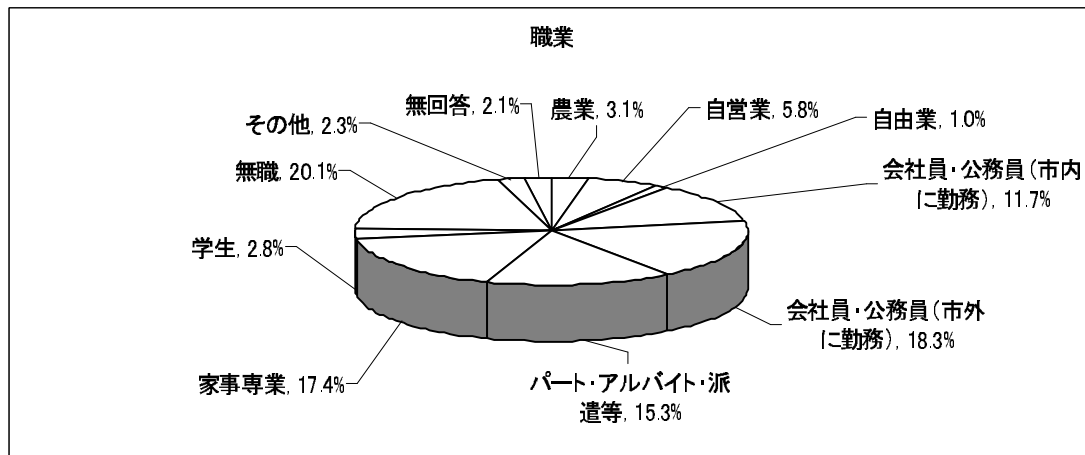
(2) 年齢

20歳代	192
30歳代	279
40歳代	296
50歳代	373
60歳代	406
70歳代	262
80歳以上	109
無回答	94
合計	2,011



(3) 職業

農業	63	パート・アルバイト	308
自営業	117	学生	56
自由業	20	無職	405
会社員・公務員（市内に勤務）	236	その他	46
会社員・公務員（市外に勤務）	368	無回答	42
家事専業	350	合計	2,011



(4) 居住地区

中央地区Ⅰ	258	西部地区Ⅱ	238	妻沼地区	275
中央地区Ⅱ	257	北部地区	195	江南地区	107
東部地区	246	吉岡地区	63	わからない	3
西部地区Ⅰ	211	大里地区	105	無回答	53
				合計	2,011

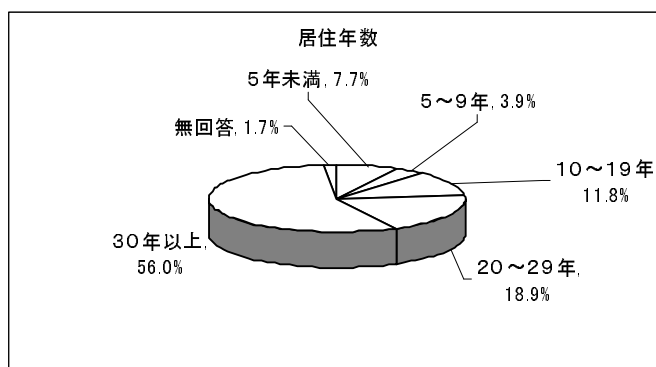


※この地図は、市内各小学校の校区で区分してあります。

地区	小学校区
中央地区Ⅰ	熊谷東・熊谷西小学校区
中央地区Ⅱ	熊谷南・石原・桜木小学校区
東部地区	成田・佐谷田・久下・星宮小学校区
西部地区Ⅰ	玉井・別府・新堀小学校区
西部地区Ⅱ	大麻生・三尻・籠原小学校区
北部地区	大幡・中条・奈良小学校区
吉岡地区	吉岡小学校区
大里地区	市田・吉見小学校区
妻沼地区	妻沼・男沼・太田・長井・秦・小島・妻沼南小学校区
江南地区	江南北・江南北小学校区

(5) 居住年数

5年未満	154
5～9年	79
10～19年	238
20～29年	380
30年以上	1,126
無回答	34
合計	2,011



4 アンケート集計結果

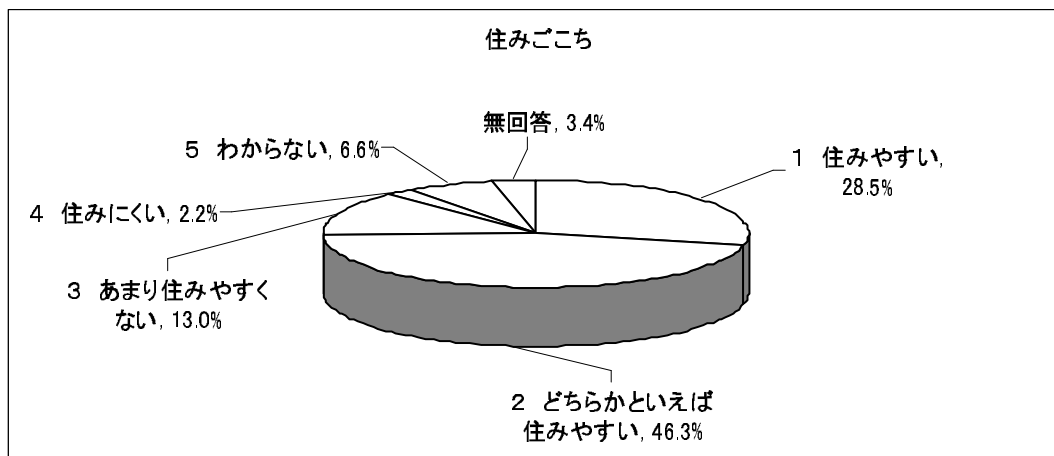
I 住みごちや市政等についておたずねします

概要

- ・「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせると、74.8%の人が住みやすいと感じており、「続けて住みたい」と「できれば続けて住みたい」を合わせると、77.3%の方が続けて住みたいと考えています。
- ・続けて住みたいと思う理由は、「永年住みなれているから（884人）」や「友人・知人・親戚が多いから（409人）」という定住系であり、「教育環境がよいから」を挙げた人は12人で最も少なくなっています。
- ・転居したい理由の上位に、「交通の便が悪いから」や「生活環境が悪いから」が挙げられています。
- ・市政に関心がある人は60.0%であり、そのうち、「自分の暮らしに直接関係があるから」とする理由が69.6%となっています。
- ・市政に関心がない人の44.1%は、「個人の意見が反映されにくい」とする理由を挙げています。
- ・本市の行政運営に対しては、「無駄の削減などの行政改革や健全な財政運営」を望む人が最も多くなっています。
- ・今後の行政サービスのあり方については、「行政サービスの水準は上げて欲しいが、負担が増えるなら現在と同じ程度でよい」とする意見が最も多く、次いで、「行政サービスの水準が多少低下しても、税などの市民負担は軽いほうがよい」とする意見が多くなっています。

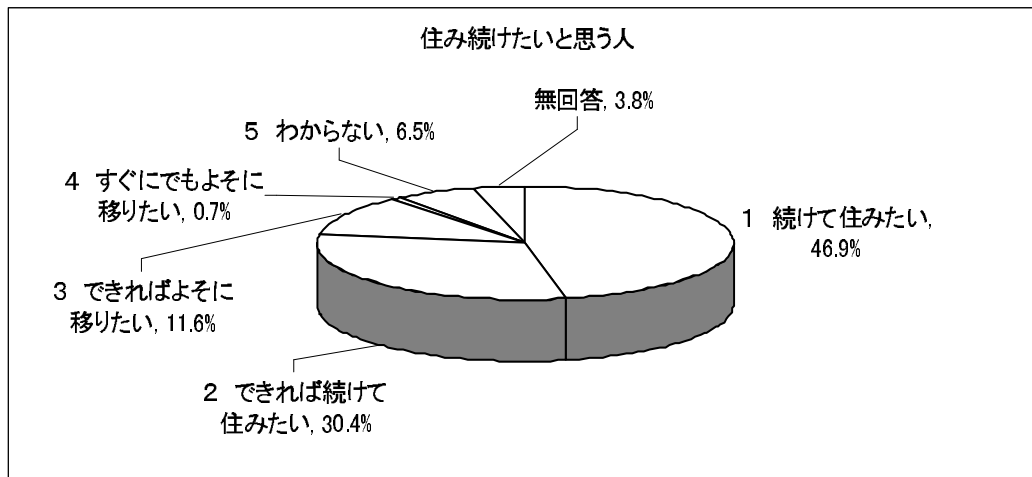
問1 熊谷市の住みごちはどうですか。1つ選んでください。

1 住みやすい	573	4 住みにくい	44
2 どちらかといえば住みやすい	931	5 わからない	132
3 あまり住みやすくない	262	無回答	69



問2 あなたは、熊谷市にこれからも住み続けたいと思いますか。1つ選んでください。

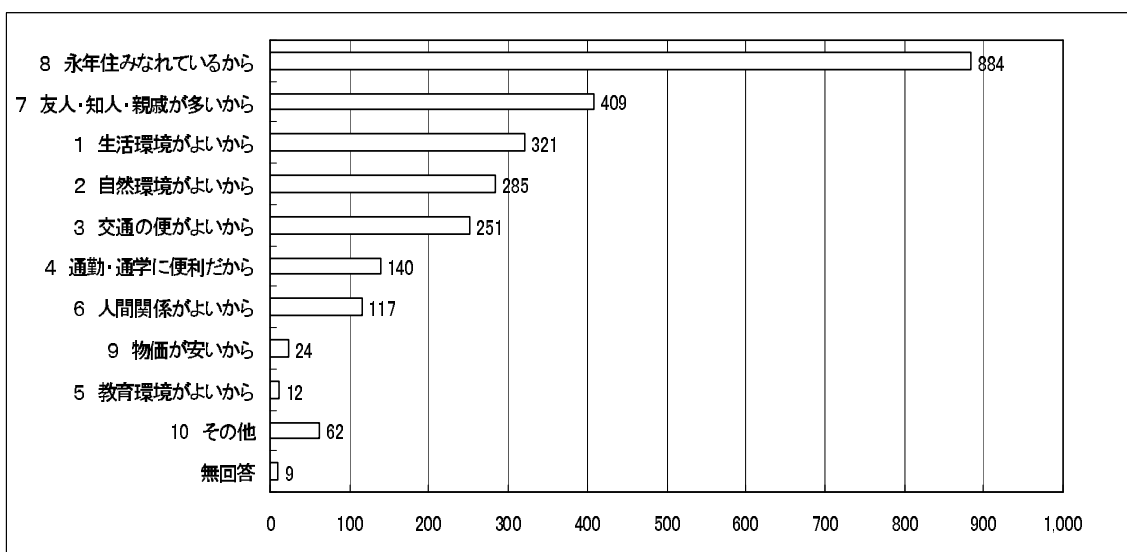
1 続けて住みたい	944	4 すぐにもよそに移りたい	15
2 できれば続けて住みたい	612	5 わからない	131
3 できればよそに移りたい	233	無回答	76



〔問2で「1」または「2」を選んだ方におたずねします。〕

問2-1 続けて住みたいと思う理由は何ですか。2つまで選んでください。

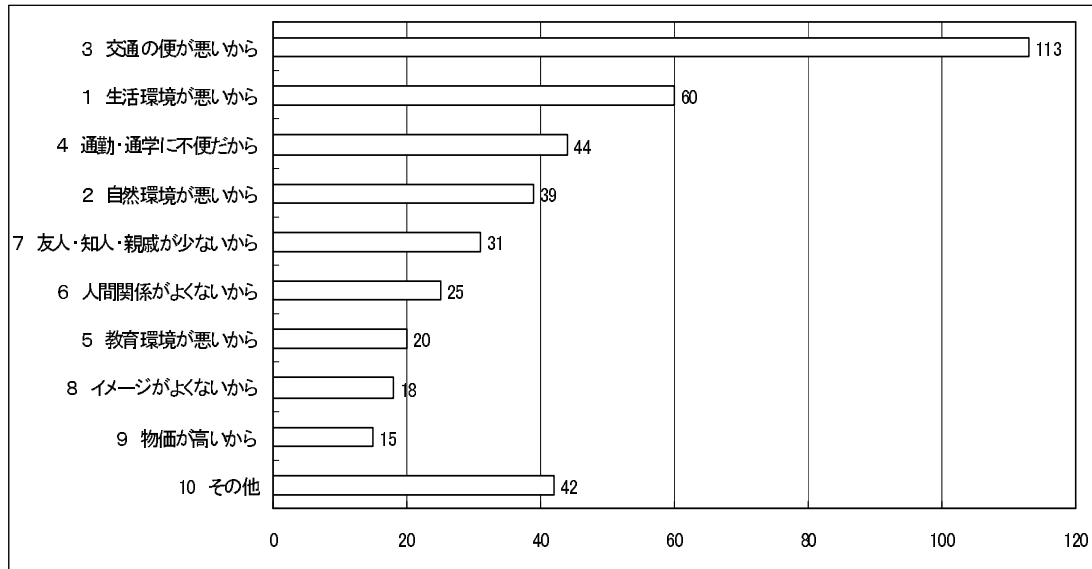
1 生活環境がよいから	321	6 人間関係がよいから	117
2 自然環境がよいから	285	7 友人・知人・親戚が多いから	409
3 交通の便がよいから	251	8 永年住みなれているから	884
4 通勤・通学に便利だから	140	9 物価が安いから	24
5 教育環境がよいから	12	10 その他	62
		無回答	9



〔問2で「3」または「4」を選んだ方におたずねします。〕

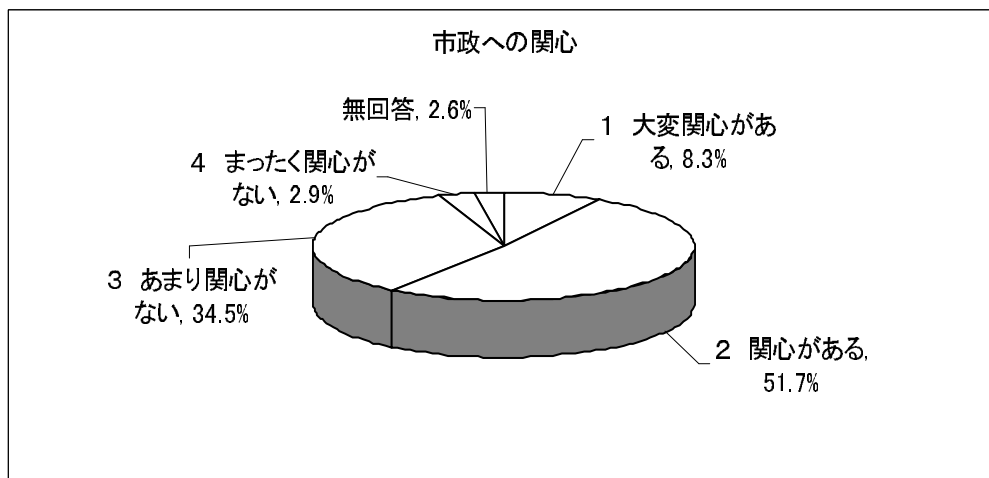
問2-2 よそに移りたいと思う理由は何ですか。2つまで選んでください。

1 生活環境が悪いから	60	6 人間関係がよくないから	25
2 自然環境が悪いから	39	7 友人・知人・親戚が少ないから	31
3 交通の便が悪いから	113	8 イメージがよくないから	18
4 通勤・通学に不便だから	44	9 物価が高いから	15
5 教育環境が悪いから	20	10 その他	42



問3 あなたは、市政について関心がありますか。1つ選んでください。

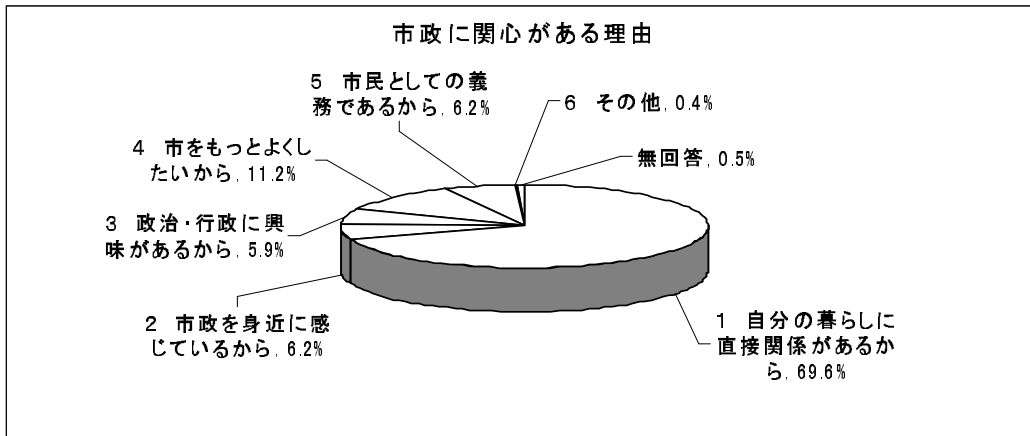
1 大変関心がある	167
2 関心がある	1,040
3 あまり関心がない	693
4 まったく関心がない	59
無回答	52



〔問3で「1」または「2」を選んだ方におたずねします。〕

問3-1 市政に関心を持つのはどんな理由からですか。1つ選んでください。

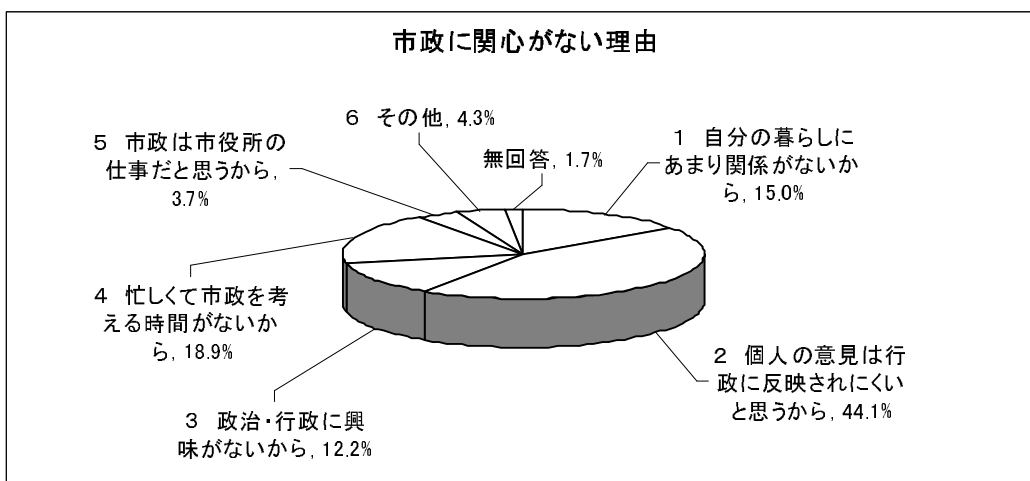
1 自分の暮らしに直接関係があるから	840
2 市政を身近に感じているから	75
3 政治・行政に興味があるから	71
4 市をもっとよくしたいから	135
5 市民としての義務であるから	75
6 その他	5
無回答	6



〔問3で「3」または「4」を選んだ方におたずねします。〕

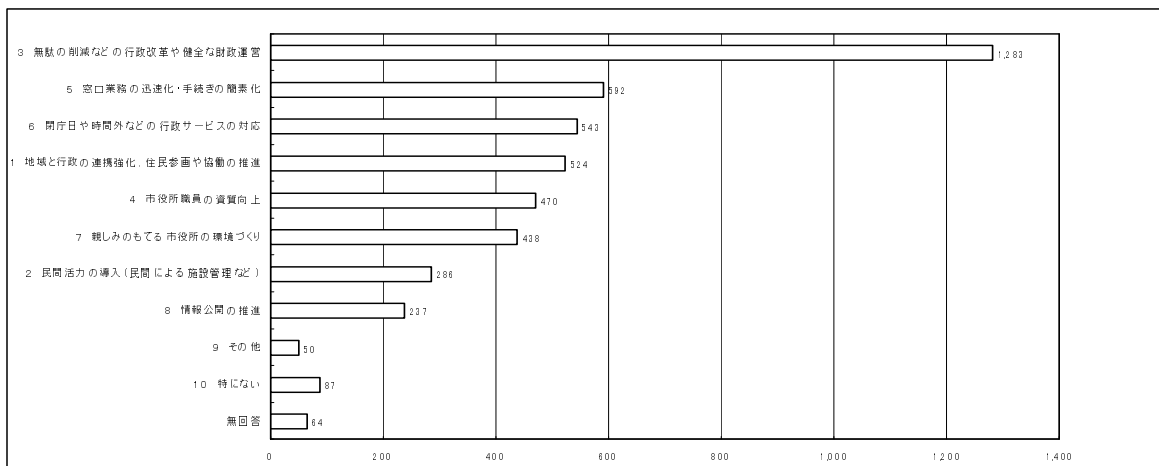
問3-2 市政に関心がないのはどんな理由からですか。1つ選んでください。

1 自分の暮らしにあまり関係がないから	113
2 個人の意見は行政に反映されにくいと思うから	332
3 政治・行政に興味がないから	92
4 忙しくて市政を考える時間がないから	142
5 市政は市役所の仕事だと思うから	28
6 その他	32
無回答	13



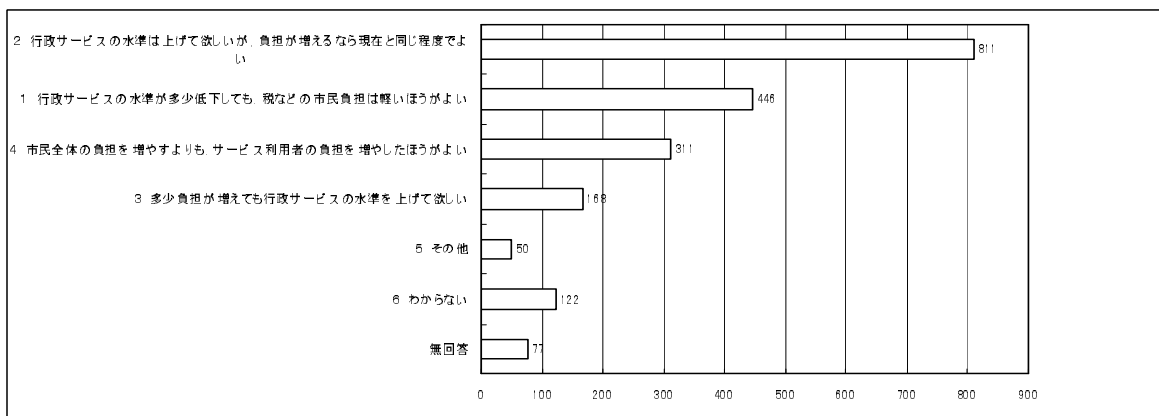
問4 熊谷市の行政運営に対して特にどのようなことを望みますか。(3つまで選択可)

1 地域と行政の連携強化、住民参画や協働の推進	524
2 民間活力の導入（民間による施設管理など）	286
3 無駄の削減などの行政改革や健全な財政運営	1,283
4 市役所職員の資質向上	470
5 窓口業務の迅速化・手続きの簡素化	592
6 閉庁日や時間外などの行政サービスの対応	543
7 親しみのもてる市役所の環境づくり	438
8 情報公開の推進	237
9 その他	50
10 特にない	87
無回答	64



問5 今後の行政サービスのあり方について、あなたの意見に近いものは次のどれですか。

1 行政サービスの水準が多少低下しても、税などの市民負担は軽いほうがよい	446
2 行政サービスの水準は上げて欲しいが、負担が増えるなら現在と同じ程度でよい	811
3 多少負担が増えても行政サービスの水準を上げて欲しい	168
4 市民全体の負担を増やすよりも、サービス利用者の負担を増やしたほうがよい	311
5 その他	76
6 わからない	122
無回答	77



Ⅱ 市民生活についておたずねします（経年比較結果）

過去の調査と各項目の肯定（「はい」）を比較すると、「雪くまを知っている」、「子育てがしやすいと思う」、「自分自身が健康である」、「マイバッグを利用している」、「熊谷駅周辺がにぎやかだと思う」、「市報くまがやの読みやすさに満足」の6項目で、今回の調査結果が最も高い割合を示しています。

一方、「ミニくまを知っている」、「地域コミュニティ活動に参加している」、「人権尊重の意識が向上している」、「地域防災計画を知っている」、「自然環境を大切にする活動に参加している」、「熊谷市は星がよく見え、空がきれいだ」、「市の施設が利用しやすいと思う」の7項目で、過去の調査と比較して5%以上の減少となっています。

※肯定（「はい」）のみの比較	単位：（%）	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度
「ミニくま」を知っている		45.8	44.7	39.7
「雪くま」を知っている		82.5	81.4	84.1
校区連絡会や自治会などが行う地域コミュニティ活動に参加している		40.5	34.7	16.9
人権尊重の意識が向上している		49.2	52.5	37.0
男女共同参画が進んでいる		46.8	48.6	44.1
地域防災計画を知っている		34.7	34.4	28.4
避難すべき避難場所を知っている		72.2	73.9	68.4
子育てがしやすいと思う		49.3	50.6	55.9
自分自身が健康である		74.0	74.5	75.0
自然環境を大切にする活動に参加している		19.4	17.2	5.9
熊谷市は星がよく見え、空がきれいだ		72.1	70.3	64.2
マイバッグを利用している		48.4	47.0	49.1
省エネ活動や、ごみの分別・減量を実践している		88.7	89.6	88.6
熊谷駅周辺がにぎやかだと思う		36.4	35.2	38.0
熊谷の景観を美しいと思う		47.7	49.0	48.1
ユニバーサルデザインによるまちづくりが進んでいる		19.9	19.5	18.7
生活道路に満足している		42.0	41.3	40.7
公共交通に満足している		48.1	45.3	42.5
水道水のおいしさに満足している		56.3	62.2	59.6
ノーマライゼーションについて理解している		64.7	64.9	60.5
定期的にスポーツに親しんでいる		35.4	35.9	35.4
「市報くまがや」の読みやすさに満足している		67.6	69.4	79.4
市の施設が利用しやすいと思う		50.0	49.9	42.4
自治基本条例を制定していることを知っている		17.3	15.8	16.4
パブリックコメントなどが行われていることを知っている		13.8	13.6	10.1

※本調査結果は、「無回答」を除いた割合を表示しています。

Ⅲ 施策の重要度、満足度についておたずねします

概要

本市の総合振興計画に掲げる、45の施策と3つのリーディング・プロジェクトの重要度及び満足度について、それぞれの回答結果を点数化し集計を行いました。

重要度	重要	やや重要	普通である	あまり重要でない	重要でない
採点	5	4	3	2	1
満足度	満足	ほぼ満足	普通である	やや不満	不満

- ・重要度の最上位は「犯罪の起こらない環境整備」、最下位は「市営住宅整備」でした。
- ・満足度の最上位は「あっぱれ熊谷流」、最下位は「商業の活性化」でした。

【重要度順】

上位5項目	1 犯罪の起こらない環境整備	下位5項目	44 人にやさしいユニバーサルデザインのまち
	2 医療体制の充実		45 男女共同参画社会の確立
	3 災害に強いまち		46 歴史再発見のまちを推進
	4 交通事故の減少・防止		47 国際交流・国際理解
	5 健全な財政運営		48 市営住宅整備

【満足度順】

上位5項目	1 あっぱれ熊谷流	下位5項目	44 医療体制の充実
	2 消防力の強化		45 生活道路の整備
	3 平和なまちをつくる		46 農業の担い手育成
	4 スポーツ・文化に熱中できる場をつくる		47 企業活力を高める
	5 全国に発信できる特色をつくる		48 商業の活性化